



新年の

ごあいさつ



尾道市長

平谷 祐宏

新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。
市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

また、旧年中は、本市行政に対し、温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

昨年5月には、新型コロナウイルス感染症が5類に分類され、行動制限が緩和されました。また、開港30周年を迎えた広島空港においては、10月29日から韓国ソウル便が毎日運航へと増便されたことをはじめ、中国や台湾との路線も再開されるなど、国内外から本市への観光客数は順調に回復しており、より一層多くの人々が来訪されることを期待しているところでございます。

こうした中、本年も、スポーツを通じて、健康づくりや地域・経済の活性化などを図るため、「瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会 サイクリングしまなみ2024」の開催や、マリンスポーツの推進などに取り組んでまいります。

また、本年5月の瀬戸内しまなみ海道開通25周年、来年3月の中国やまなみ街道開通10周年に向け、沿線自治体と連携して、地域活性化や交流人口の拡大を図ってまいります。

「人々が幸せを感じる、誇れるまち」を実現するため、本年を経済活性化のスタートとして、向こう3年間でホップ・ステップ・ジャンプで本市の資源最大化に全力で取り組んでまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



尾道市議会議員

吉和 宏

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、令和6年の新年を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。

本市議会では、昨年4月の改選により、若い世代の議員が多く誕生しました。全議員が一丸となり、新しい市議会を創り上げていく所存です。

さて、現在のわが国は、人口減少、少子高齢化が進んでおり、本市におきましても今後の地域活性化が喫緊の課題となっております。

そのため、市議会では、一昨年に引き続き、第2回目となる学生議会を開催しました。全国議長会でも主権者教育の推進に関する決議がされており、学生の視点から市政に関する質問、提案を共に議論し、将来を担う若者に地方自治への興味を抱いていただくきっかけに繋がる取組みになったことは、本市議会にとっても貴重なものとなりました。

ご参加いただきました学生の皆さん、また、ご協力いただいた関係者の方に心よりお礼申し上げます。

市議会は、議事機関として今後も市民の皆様のご意見、ご要望を真摯に受けとめ、議員一人ひとりが市民の目線にあった視点に立ち、自ら研鑽を積み、資質の向上を図ってまいります所存です。

本年が市民の皆様にとりまして大きく飛躍する年となり、また、明るい一年となりますよう心からご祈念申し上げまして新年のごあいさつといたします。

